

# 病院の

## 令和5年度 医療情報学科 公開講座

# サイバーセキュリティ対策

日時 2023年

**7月29日(土)** 開場13:00  
13:30~16:30

場所 高崎健康福祉大学 6号館 101大講義室

近年、ランサムウェアなどによる被害が全国で起きています。多くの病院ではサイバーセキュリティ対策を行っていると思われます。そこで、最近のウィルスの種類・被害・対策などに関する知識を整理し、今後の業務に役立てていただくために公開講座を開催いたします。なお、本講座は医療情報学科と本学科に事務局がある日本遠隔医療学会との合同企画です。

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科長 長澤 亨



お申込

申込締切：7月20日(木)

右記QRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。

申込フォームURL <https://forms.gle/iaYTf4QYRfV2cxva6>



参加  
無料

定員  
200名

会場のご案内

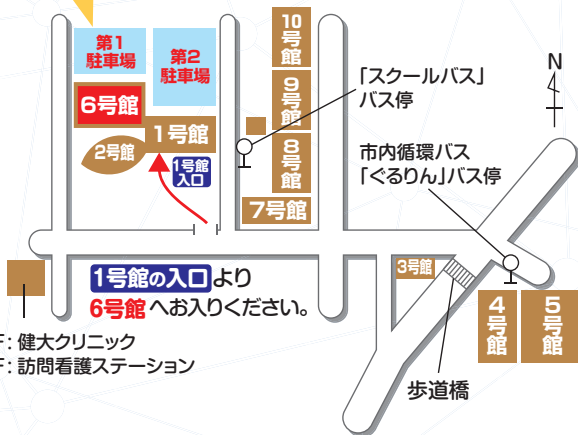


スクールバス乗り場 JR高崎駅東口からは、スクールバスをご利用ください。

①12:20 ②12:40

※帰りのバスもご用意いたします。  
※お申し込みの際に、バスの使用有無をご入力ください。

お車でお越しの方は、第1・第2駐車場をご利用ください。  
健康福祉学部 ▶ 群馬県高崎市中大類町37-1



1F: 健大クリニック  
2F: 訪問看護ステーション

主催

Takasaki University of Health and Welfare  
**高崎健康福祉大学**

JTTA

The Japanese Telemedicine and Telecare Association  
一般社団法人 日本遠隔医療学会

後援

群馬県医務課  
群馬県医師会

お問い合わせ

高崎健康福祉大学公開講座係

TEL.027-352-1290

<https://www.takasaki-u.ac.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、公開講座が中止となる場合には大学ホームページにてお知らせいたします。

## 病院のサイバーセキュリティ対策

プログラム

2023年7月29日(土) 開場13:00

13:30 ▶ 13:35

## 開会の挨拶

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科長 ▶ 長 澤 亨

## 座 長

高崎健康福祉大学 ▶ 松 尾 仁 司 前橋工科大学 ▶ 松 本 浩 樹

13:35 ▶ 14:05

## 医療機関のサイバーセキュリティ調査からわかる対策と今後

日本遠隔医療学会長、協立記念病院 ▶ 近 藤 博 史

## 基調講演

孫子の言葉に「敵を知り己をしれば百戦危うからず」の話があります。敵は仮想通貨の出現でランサムウェアになり、バラマキ型、脆弱性をつく侵入型、サプライチェーン経由型と変遷しています。一方、己に関しては、委託に頼り、安全の名目で閉じたシステムで囲い込まれています。しかし、実際には多くの外部接続が存在します。海外に比し小規模で専門家がいらない日本ですが、安全管理ガイドラインに加えて医療機器関連のIMDRF提言では、ベンダーの情報開示に基づく医療機関の対応が求められます。「日本のサイバーセキュリティ対策の遅れと医療DXの遅れの原因は同源」で、医療DXのためにも基礎から医療機関の対策を考えましょう。

14:05 ▶ 14:35

## 病院のサイバーセキュリティ対策の勘所

シスコシステムズ合同会社 ▶ 若 村 友 行

## 講演 1

昨年から医療機関へのサイバー攻撃が続いています。また攻撃は、委託先で利用されているネットワーク機器の脆弱性をついた攻撃から委託先へ侵入し、その委託先を経由して医療機関へ攻撃をする事例が確認されました。様々な組織やサービス、端末がつながるデジタル化が進む今だからこそ、従来の境界防御セキュリティ対策を見直し、基盤となるネットワークへのセキュリティ再検討が重要となってきます。本講演では、新しい攻撃手法や障害への迅速な対応方法、セキュリティインシデントの可視化対策など、医療機関の最新事例をお伝えさせていただきます。

14:35 ▶ 15:05

## 相次ぐランサムウェア攻撃で見直すべきセキュリティ対策

アライドテレシス株式会社 ▶ 福 田 香 奈 絵

## 講演 2

国内の医療機関を対象としたランサムウェア攻撃の被害が相づいて報告されています。ランサムウェアは病院の規模に関係なく、セキュリティ対策を行っていない病院が狙われます。病院のネットワークは一般的に情報系と診療系とあり、分離されている前提ではありますが、すでに閉域網という考えはなく、保守メンテナンス回線のリモート接続VPN装置からの侵入をはじめ、病院にはあらゆるセキュリティリスクが存在します。ランサムウェアの脅威から医療機関を守るために、今見直すべきセキュリティ対策について弊社ソリューションも交えながらご紹介いたします。

15:05 ▶ 15:15

## 休 憩

15:15 ▶ 15:45

## 病院が目指すべきセキュリティ意識と体制

前橋赤十字病院 情報システム課 ▶ 市根井 栄 治

## 講演 3

患者様の悩みの種である病気やけがは一人一人で症状が異なりますので、様々な検査を行った上で正確に診断し、エビデンスに基づいた治療・ケアに繋げていく必要があります。また、質の高い医療を提供するためには患者様の生体情報や治療の過程のみでなく、家族背景やお仕事、趣味嗜好といった個人情報院内で共有することも大切なことです。現在は世界中のハッカー集団が日本の病院の情報を狙っているのがご存じでしょうか？特にランサムウェアという悪意のあるプログラムは情報をすべて見られなくなってしまうと同時に医療システムを利用不可とするため、病院、患者様双方にとって大きな機会損失となります。質の高い医療を患者様へ安心安全に提供するために、当院の事例も踏まえつつお話をさせていただきます。

15:45 ▶ 16:00

## 大学におけるサイバーセキュリティ人材の育成

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科 ▶ 松 尾 仁 司

## 講演 4

テレワークやオンライン診療など、デジタル技術を活用した業務改革が進む中、世界中でエネルギーや医療などの社会インフラを標的としたサイバー攻撃が急激に増加しています。医療機関へのサイバー攻撃では患者の診療に影響を及ぼす事例もあり、IT企業だけではなく各々の組織でサイバーセキュリティ人材が必要とされていますが、不足しているのが現状です。本学医療情報学科ではサイバーセキュリティ人材育成のため、基礎を全員が理解した上で更に高度な知識や技術を修得するプログラムを用意しており、その取り組み事例についてご紹介させていただきます。

16:00 ▶ 16:20

## 総合討論

16:20 ▶ 16:25

## 閉会の挨拶

高崎健康福祉大学 健康福祉学部長 ▶ 東福寺 幾 夫